



暑かった夏から すっかり秋へと季節が変わりました。
しばらくの間は のんびりと季節の変わり目を楽しめます。
2学期のしめくりには、大きな行事が待ち受けております。
子どもたちの「やる気」をすこづつその方向に向くよう導いて行きます。
音楽リズムの活動を通して、子どもたちの心、情操面での育ちを目ざします。

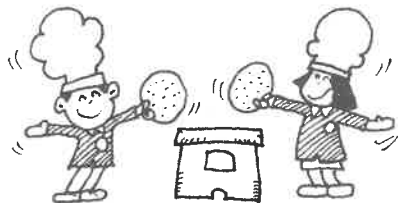
季節は秋となりました

運動会をやり遂げた子ども達は秋の自然に親しんで秋の遠足に円山動物園を予定しておりましたが、宣言下の為 動物園へ行けなくなってしまい、止むなく中止となりました。

残念ですね。
私たちスタッフの知恵と工夫で秋の楽しさを経験させたいです。

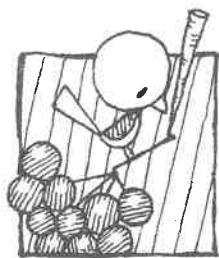
年長児たちの園生活はあと6ヶ月残すだけとなりました。

毎年の恒例ですが、西区にある「白い恋人パーク」へ行っ、自分のクッキー作りを経験しようと計画しております。



対策を徹底しております！

徹底したこけ対策が望まれる世の中ですね。玩具、机や椅子などの備品をはじめスクラブの座席の消毒は勿論、ひとりひとりが手洗いと消毒は当然で、マスクの着用と手洗いのこどもたち。



給食時の黙食ぶりは見事な情景です。

ひとりひとりが対策の大切さを理解して、それを徹底してくれること集団です。頭が下がります♡

運動会でのこどもたちの泣きぐは

ビデオと写真に収録しましたが、それぞれ業者が違います。

注文のごあんないが出来ますが、注文の仕方を違いますので、ご留意ください。

マスクの柄とゼッケン番号を参考に!!

(七の育ちシリーズ)

わが街札幌の生い立ち

今では人口190万人を超える札幌市ですが...昔をおい出してしまいました。
私の幼い頃は戦中で、当時の札幌には今の大通1丁目にキリスト教の北の丸公園と南7条の東本願寺の境内にある大谷弘が雄圖の2園だけでした。私はこの大谷弘が雄圖の卒園児です。
その当時は有名なワパク兄弟で、毎日玄関横に立たされ、仲間の降園を見送っていました。
小学校高学年の時、先生から聞いた話が印象的でした。札幌市の中心となった街づくりは^{ごぼん}基盤の目になっており、大通り公園とした広い空き地を境にして南と北に、倉成川を境に東と西にしている。そうして、この大通り公園となった広い空き地と倉成川がどうして出来たのか、その要因を知り新鮮でした。

明治から大正にかけて札幌の住居は木造が密集するようになり、毎年のように火災が起き甚大な被害を出していました。これを防ぐ為に大きくて広い空き地をくりしました。それが現在の大通公園となりました。そして、明治の開拓の頃、遠く江戸から開拓の為の物資が北前船で石狩の海まで運ばれてきました。その荷を札幌まで運ぶ為に札幌から石狩まで水路を掘り、豊平川の水を引いて運河として両岸から馬2頭で引いた。その運河が今の倉成川であると。

今ではゴルフが盛りですが、最も古いのが36号線沿い、札幌ドームの南にある日糧パンのあたりから福住馬場あたりまでの9ホールのゴルフ場だと父から聞いております。18ホールの本格的なゴルフ場は今はある^{ゴパコ}銭函カントリークラブと聞きました。

札幌市内の電車網と今よりほかに広かたありました。東はススキノから豊平橋を渡り定山溪から来る電車の終着豊平駅(豊平3-7)まで、西は南1条を医大前を通過して円山公園まで、途中20丁目から北の桑園へ、そこから東へ伸びて札幌駅、札幌駅から南へ進んで赤いガテラスを横に三越を通過してススキノまで走っていました。赤いガテラスの所から苗穂駅までと走っていました。そうして北は札幌駅より伸びて北大の前から北24条まで伸びました。三越から丸井前を通過して桑橋まで。私は高校の校舎が北に、移転し夏は自転車で北大構内を突き抜けての通学でしたが、冬は三越前から電車で。途中で乗り降りしている藤学園の女学生に自分の学校の生徒とドキドキです!